県道高城山田線　王子橋工区

県道高城山田線は、都城市高城町と同市山田町を結ぶ延長約８kmの主要地方道であり、地域経済を支え、地域住民の安全・安心なくらしを支援する幹線道路であり、第２次緊急輸送道路に指定される重要な路線です。

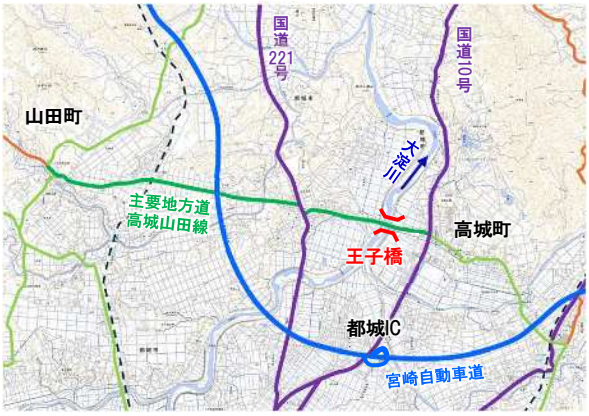
現在の王子橋は、昭和32年に架橋（橋齢69年）の橋梁であり、主桁の鉄筋露出や支承の変形など劣化が著しく進行しているうえ、歩道がなく、幅員が狭いため、大型車両の離合が困難な状況にあります。

このため、誰もが安全・安心に通行できるよう、平成30年度から架け替え事業に取り組んでいます。

事業概要

路　線　名：主要地方道　高城山田線
事業延長：L=７６０m
位　　置：都城市高城町穂満坊～都城市下水流町
道路規格：第３種２級
設計速度：５０km/h
事業期間：平成３０年度～令和１０年度

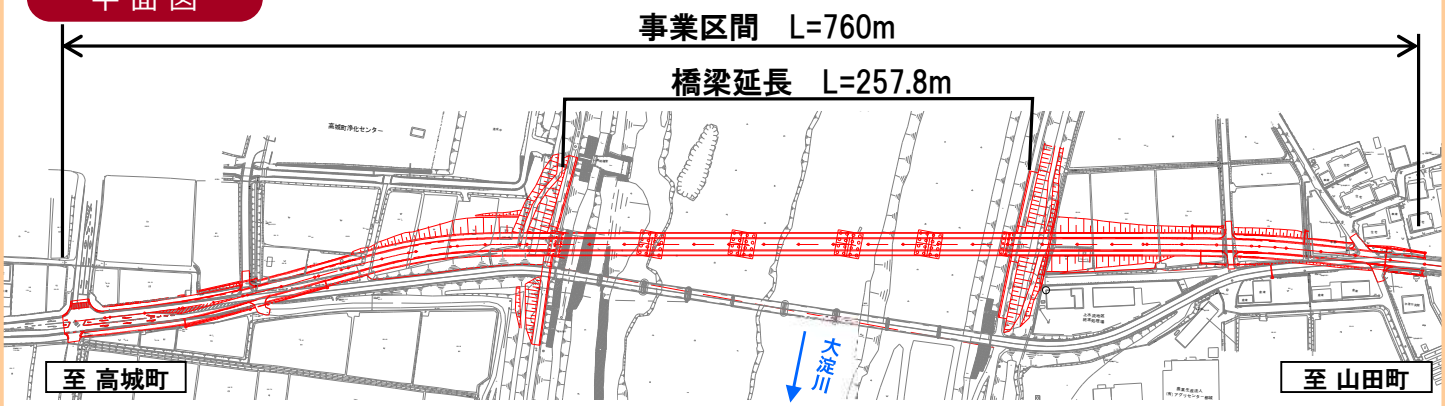
位置図



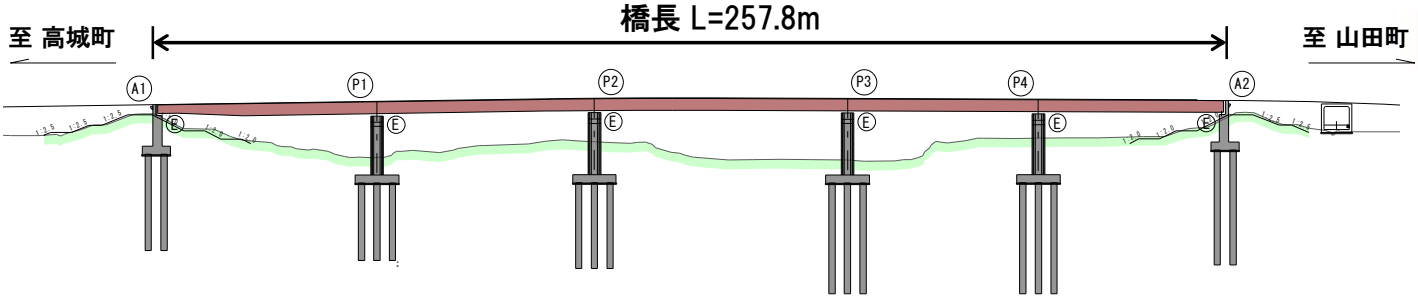
橋梁概要

橋　長：L＝２５７．８m
幅　員：W=　　６．５m（１２．５m）
橋　種：鋼５径間連続非合成鈑桁橋

平面図



側面図



整備状況



断面図

